

kadai03_1

マウスイベントと座標系の命令を利用して、現在のマウスカーソルの「クライアント座標」「スクリーン座標」「グローバル座標」をテキストボックス内に表示するようにしましょう。



使用するファイル

配布

- kadai03_1.html
- kadai03_1.css

作成

- kadai03_1.js

ダウンロード

https://s3-us-west-2.amazonaws.com/secure.notion-static.com/e4470454-214a-4b98-a2df-96fceebe2b81/kadai03_1.zip

仕様

マウスカーソルを移動にあわせて、テキストボックス内のマウス座標が表示されるようにしてください。

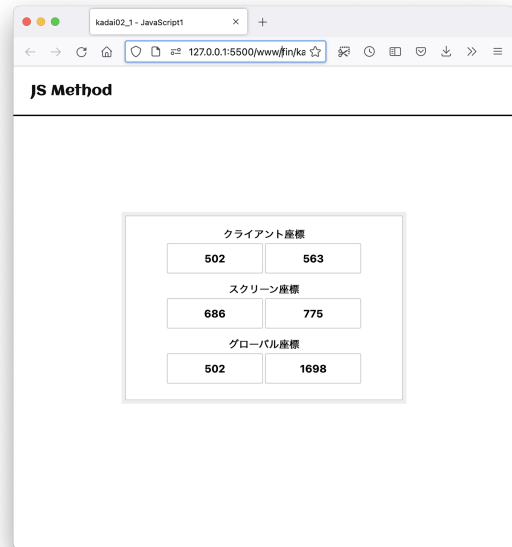
座標は「クライアント座標」「スクリーン座標」「グローバル座標」の3つの座標系をX座標とY座標の両方表示するようにしてください。

各座標系を表示するテキストボックスは専用のテキストボックスを用意していますので、対応したテキストボックスに表示するようにしてください。

完成サンプル



kadai03_1を表示したとき



kadai03_1のマウスカーソルを動かしたとき

完成見本

kadai03_1 - JavaScript1

https://click.ecc.ac.jp/ecc/sakakura/javascript1/it/kadai03_1.html